

平成29年度 学校評価報告書 (目標設定・実施結果)

視点	4年間の目標 (平成28年度策定)	1年間の目標	取組の内容		校内評価		学校関係者 評価 (月日実施)	総合評価(月日実施)	
			具体的な方策	評価の観点	達成状況	課題・改善方策等		成果と課題	改善方策等
1 教育課程 学習指導	①学習意欲や探究心を高める教育課程編成及び組織的、体系的な授業改善を推進する。 ②学校行事や生徒会活動等を通じて、生徒の主体性、リーダーシップを育成する。	①授業力の向上に向けた組織的な授業改善を推進する。 ①総合的な学習の時間における探究的な学びの充実を図る。 ①理数分野の興味・関心を高め、科学的リテラシーの涵養を図る。	①主体的・対話的で深い学びを基にした授業改善に向け、職員研修会や公開研究授業を実施する。 ①総合的な学習の時間における探究活動を充実させる。 ①理数分野への興味関心を高めるため、外部の研究機関との連携を図る。	①生徒による授業評価の項目における「生徒主体の授業」の数値を上げることができたか。 ①総合的な学習の時間において、探究的な学びにふさわしい活動ができたか。 ①外部機関との連携活動後の生徒のアンケートでの肯定的な回答が80%以上得られたか。					
2 生徒指導・ 支援	①社会の一員としての規範意識や公共心、豊かな人間性を育成する。 ②生徒一人ひとりの実態や特性に応じたきめ細かい支援体制を構築する。	①学校行事や部活動等を通して集団としての規範意識や公共心を高める。 ②生徒一人ひとりの実態や特性を把握し、よりきめ細やかな支援を行う。	①生徒の自主的な活動を支援して学校行事や部活動等の活性化を図る。 ②課題の解決を図るため、スクールカウンセラーとの情報交換を基にケース会議を充実させる。	①学校行事や部活動等を通して生徒の規範意識等を高めることができたか。 ②スクールカウンセラーからの情報がケース会議等で有効に活用されたか。					
3 進路指導・ 支援	生徒一人ひとりのキャリア発達を促すとともに、第一進路希望を実現させる進路指導体制の一層の充実を図る。	○現役での進路希望の実現の支援のために、キャリアカウンセリングを充実させる。	○全国規模の模擬試験のデータを有効に活用した進路指導やカウンセリングを実施する。	○模擬試験のデータを有効に活用した進路指導やカウンセリングが実施できたか。 ○難関国公立大学10名以上、SGUトップ型(スーパーグローバル大学)の現役進学率25%以上が達成できたか。					
4 地域等との 協働	外部への情報発信を拡充するとともに、地域を始め、保護者・同窓会との連携・協働を一層推進する。	○地域の大学や研究機関等との連携・協働した取組みを推進させる。 ○地域へ貢献できる学校づくりを目指す。	○地域の教育力の活用を目指し、近隣の大学や研究機関等との連携を図る。 ○学校行事や生徒会活動により、地域の貢献活動を推進する。	○外部機関との連携活動後の生徒のアンケートでの肯定的な回答が80%以上得られたか。 ○学校行事や生徒会活動により地域の貢献活動が実施できたか。					
5 学校管理 学校運営	事故・不祥事を防止するとともに円滑で効率的な学校運営に努め、県民から信頼される学校づくりを推進する。	○職員一人ひとりの事故防止への意識の向上を図る。 ○安全で快適な学習環境の確保に努める。	○事故防止会議や日常の注意喚起により事故の未然防止に努める。 ○施設の修繕とともに清掃活動の充実を図る。	○入学者選抜業務を含め、事故ゼロが達成できたか。 ○施設整備の修繕等に迅速に対応できたか。					